

6月 保健センターだより

問 市役所健康推進課(保健センター)(内線 312～317)

母子健康手帳交付

妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援に向けたサービスの説明とお話を伺うため、1時間程度保健師と面談をします。「妊婦のための支援給付」の手続きも行います。ご予約の上、保健センターへお越しください。

●母子健康手帳交付日

平日午前9時30分～午後4時

●電話受付時間

平日午前8時30分～午後5時

●持ち物

- ☐ 妊娠届出書(医療機関が発行したもの)
- ☐ 本人確認ができるもの(マイナンバーカード、運転免許証など)
- ☐ 妊婦本人の振込先が分かるもの(通帳、キャッシュカードなど)

相談

事前に市役所健康推進課へ電話などでご予約ください。

子育て相談	保健師による個別相談
健康相談(生活習慣病・禁煙・ころなど)	
歯みがき相談	歯科衛生士による個別相談
栄養相談	管理栄養士による個別相談

乳幼児健診

乳幼児健診	実施日	受付時間	対象者	内容など	場 所
3～4か月児健康診査	3日(火)	13:00～13:40	3～4カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。	お子さんの誕生日により、受付時間が異なります。詳しくは個別通知をご覧ください。	保健センター (市役所3階)
1歳6か月児健康診査	9日(月)・23日(月)	13:00～13:50	1歳6～7カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。		
2歳児ピカピカ教室	25日(水)	9:00～10:10	2歳2～3カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。		
3歳児健康診査	12日(木)	13:00～13:50	3歳1～2カ月頃のお子さんを対象に個別通知します。		
離乳食講習会 ※希望の方は事前に予約が必要です。 3～4か月児健康診査でご案内します。	18日(水)	前期 9:10～9:20	5～6カ月頃のお子さん	管理栄養士による離乳食の講話、後期のみ歯科講話 離乳食初期・中期の動画がご覧いただけます→ 	
		後期 10:15～10:30	9カ月頃のお子さん		
ベビー&キッズ計測会	24日(火)	9:30～11:00	未就学児(0～6歳)	身体計測、発育相談、要予約(5日前まで)	

予防接種についてお知らせ

※MR2期・日本脳炎2期・2種混合・ヒトパピローマウイルス感染症予防接種については対象の方へ個別通知をしています。
※MR1期・水痘は1歳のお誕生日前日から接種できます。

予防接種の詳細はこちら▶



支援事業

詳しくは市ホームページ、市役所健康推進課へお問い合わせください。

助成など	内 容	
アピアランスケア支援事業	がんの治療による脱毛や乳房切除に対するアピアランスケア用品(医療用ウィッグ・乳房補整具)購入費用の補助をします。	ID1004827
若年がん在宅療養支援事業	若年がん患者の在宅サービスなどの費用の一部を補助します。	ID1006074
産後ケア事業	産後1年以内の方が、指定医療機関で産後支援を受けられます。(自己負担あり)	ID1003256

健康増進コラム

75歳以上の方へ オーラルフレイル健診のご案内

オーラルフレイルとは【噛む】【飲み込む】【話す】などのお口の機能が衰えることを表す言葉です。早期の重要な老化のサインでもあります。

市では4月からオーラルフレイル健診がスタートしました。

健康と予防のために、お口の機能検査を受けてみてはどうでしょうか。

対象者	75歳以上の方 うちクーポン対象者は 昭和24年4月2日～昭和25年4月1生の方
期 間	令和8年3月31日(火)まで
費 用	無料
内 容	・むし歯、歯周病の進行検査 ・舌圧測定(舌の力) ・嚥下テスト(飲み込む力) ・咀嚼力(かみ合わせ)
持ち物	マイナ保険証など ※クーポン対象者は、がん検診・歯周病検診等受診券をお持ちください。口腔ケアグッズを進呈します。
申し込み方法	市内指定医療機関へ 電話予約の上、受診してください。 詳細はこちら⇒

ごえん誤嚥性肺炎予防にもつながります



◎集団検診でもご利用できます。詳細は右ページをご覧ください

集団検診(バス検診)のご案内

保健センターおよび検診バスで集団検診を実施します。
一度に複数の検診を同時に受けることができます。

申し込み方法

- ◆ウェブ予約 6月10日(火)午前9時～9月30日(火)午後5時
(パソコン・スマホから24時間受け付け)
- ◆電話予約 6月17日(火)午前8時30分～
- ◆窓口予約 6月17日(火)午前9時～
※18日以降の予約受け付け：午前8時30分～午後5時
(土・日曜日、祝日は除く)

申込期間

各検診日の10日前まで(土・日曜日、祝日は除く)

※ただし定員に達した場合は、申込期間内でも申し込みを締め切ります。

弥富市
集団検診
ウェブ予約



検診当日の持ち物

がん検診・歯周病検診等受診券



予約時にも必要です

項目 検診 種別	対象者	料金は検診日 にお持ちください		実施日															令和 8年
				令和 7 年															
		69歳 まで	70歳 以上	7月			8月			9月		10月			11月	12月	1月		
15 (火)	26 (土)			30 (水)	4 (月)	6 (水)	23 (土)	1 (月)	21 (日)	16 (木)	19 (日)	31 (金)	15 (土)	10 (水)	22 (月)	15 (木)			
特定健康診査・後期 高齢者健康診査	40歳以上の弥富市国民健康 保険・後期高齢者医療制度加入者	無料		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				△ ※3	
30代健診	職場で健診を受ける機会が ない 30～39 歳の方	1,000 円		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
胃がん検診 ※1	40 歳以上の方	1,500 円	800 円	○		○		○	○		○	○		○	○		○		
肺がん検診		600 円	300 円	○		○		○	○		○	○		○	○		○		
大腸がん検診	41 歳以上の方	500 円	300 円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	40 歳の方	無料																	
前立腺がん検診	50 歳以上の男性	800 円	400 円	○		○		○	○		○	○		○	○		○		
子宮がん検診	20 歳以上の女性	1,000 円	500 円		○		○			○			○			○		○	
乳がん検診	40 歳以上の女性	1,400 円	700 円		○		○			○			○			○		○	
骨粗しょう症 検診		700 円	500 円				○						○					○	
胃がんリスク検診	20～65 歳の方 生涯 1 回	1,200 円		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
肝炎ウイルス検診	40 歳の方	無料		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
歯周病検診 ※ 2	20～74 歳の方	無料				○		○			○	○		○					
オーラル フレイル健診※ 2	75 歳以上の方					○		○			○	○		○					

市では検診をより精度の高い有効なものにするために、検診結果(精密検査含む)の把握を行っていることをご了承ください。

※1 胃がん検診は、80歳以上の方は危険防止のため受けられません。個別検診で受けるようお願いします。

※2 歯周病検診・オーラルフレイル健診は、今年度から特定健診・後期高齢者健診・30代健診を受ける方以外でもがん検診などと同時に受けることができます。クーポン対象者は、がん検診・歯周病検診等受診券が必要となります。

※3 1月15日(木)は、協会けんぽ愛知支部(被扶養者)の特定健診と市のがん検診を同時に受診できます。申し込み方法など詳細は、10月ごろに協会けんぽから案内を送付する予定です。

詳細は、市ホームページまたは「令和7年度弥富市検診ガイド」をご覧ください。

<注意事項>

- ◆検診は午前中に実施します。ご希望の時間帯に予約をお取りできないこともあります。
- ◆申し込みは定員になり次第終了しますが、キャンセル待ちを受け付ける場合もあります。
- ◆申し込みが少なかった場合は、日程や時間を調整させていただく場合があります。

参加者
募集!

ボランティア養成講座 ～弥富市の食を通した健康づくり活動～(弥富市オリーブ協議会)

弥富市オリーブ協議会は、食を通した健康づくりのボランティアとして、地域でさまざまな活動をしています。一緒に活動していただける新規メンバーを募集します。

お料理好きな方、食べること、話すことが好きな方など、講座を受けてみませんか。男女は問いません。ご自身の健康づくりのヒントにもなります。ぜひご参加ください。

- ところ** 保健センター(市役所3階)
- 対象者** 食を通した健康づくり、ボランティアに関心のある方
- 参加費** 500円(食材費)第2回のみ
- 定員** 先着16人



	とき	内容	講師
第1回	7月7日(月) 10:00～12:00	講話 「食に関するボランティアについて」 「食中毒予防」 「オリーブ活動報告」など	津島保健所 管理栄養士 環境食品安全課
第2回	7月24日(木) 10:00～13:00	講話・調理実習 「夏を元気に過ごすためのバランス献立」	市役所 健康推進課 管理栄養士

- 申し込み方法** 電話(内線315)
- 申込期間** 6月10日(火)～30日(月)

MR(麻しん風しん)ワクチン接種について

以下の方は令和9年3月31日までMR(麻しん風しん)ワクチンの延長が認められます。

接種を希望される場合は、市役所保健センターまでお問い合わせください。

- ①令和6年度に2歳を迎えた方(R5.4.2～R6.4.1)で、ワクチン不足により接種できなかった方
- ②令和6年度に第2期の対象者(H30.4.2～H31.4.1生)で、ワクチン不足により接種できなかった方
- ③昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれまでの男性であって、令和6年度末までに抗体検査を実施した結果、風しんの抗体が不十分な方であってワクチン不足により接種できなかった方

歯と口の健康講座 6月号 その514

お口から始まる負の連鎖

最近食事のときにむせる、食欲がない、少ししか食べられない、柔らかいものばかりを食べる、滑舌が悪いなどないでしょうか?足腰が衰えるようにお口の機能も年齢とともに衰えていきます。ささいな口の衰えが積み重なり悪循環が生まれます。この状態を「オーラルフレイル」と呼びます。これを放置しておくと、口の機能の障がい、さらには心身の機能の低下につながってしまいます。ささいな口の衰えは近い将来、全身が衰えるサインといえます。

以下のうち、3つ以上自覚症状があるときはオーラルフレイルの危険性があります。

- ①奥歯でしっかり噛めない
- ②噛むと歯に痛みや違和感を感じる
- ③以前と比べて固いものが食べにくくなった
- ④食べこぼしをすることが増えた
- ⑤むせやすくなった
- ⑥口が乾燥している
- ⑦滑舌が悪くなった
- ⑧歯を磨く回数が減った
- ⑨歯の定期検診をしていない
- ⑩外出する機会が少なくなった

歯科治療やトレーニングを行うことで健康な状態への回復が可能です。

放置せずに、できるだけ早くかかりつけ歯科医に相談し、さらなる口腔機能の低下を予防することも大切です。

(海部歯科医師会)